

会報 変革の時代へ



« 目次 »

- | | |
|--------------------|------------------|
| P 1 役員挨拶 | / P 2 学術研修会 |
| P 3 学術研修会 | / P 4 ラジオ出演 |
| P 5 藤田医科大学七栗記念病院訪問 | / P 6 DSAM講習会参加 |
| P 7 マスターズ準優勝 | / P 9 津祭り・津YEG蔡一 |
| P 10 日本東洋医学サミット会議 | / P 11 ツボ押しセミナー |
| P 12 三県合同鍼灸研修会 | / P 13 お伊勢さんマラソン |
| P 14 松阪マラソン | / P 15 三重県総合防災訓練 |
| P 16 師会長会議報告 | / P 17 理事会報告 |

表紙写真 椿大神社(鈴鹿市)



「新たな2年間に向けて」

会長 岡田 賢

6月8日の定時会員総会において理事に選任いただき、この度3期目の代表理事に就任いたしました。新たな2年間、三重県鍼灸師会のために微力ながら尽力いたしますので、皆様のお支えを賜りますようお願い申し上げます。新たに津支部の水谷浩樹会員が理事に就任され、新谷有紀先生、瀧本一先生、堀田三華子先生は理事を退任されます。大変お疲れさまでした(新谷先生は監事に就任)。退任後も違う角度からのご意見をお待ちしております。また、仲家栄一先生は監事を退任されます。監事というお立場で常に本会を見守っていただき、心より感謝いたします。さて、6月の半ばに真夏日や猛暑日があり、体調管理も大変でした。患者様も体調を崩された方が多かったと思います。先日の日鍼会メールマガジンにも記載されていましたが、夏至は陽の極みで「気」が消耗しやすく、同時に「陰」も補う必要があります。「補気」には、豆類・いも類・米・イワシ・鯖・ウナギ・牛肉など。「滋陰」には、ゴマ・山芋・オクラ・モロヘイヤなどのネバネバしたものが良いとされています。我々鍼灸師は東洋医学の知恵を借りて、養生に努めたいものです。法人事業としましては、常々「顔の見える会」にしたいと考えており、ZOOMでの意見交換会や会員内での症例報告会などを企画していきたいと思っておりますので、ご協力・ご参加いただきますようよろしくお願ひいたします。

時節柄、皆様ご自愛いただきますように。



「これからも変わらないこと」

業務執行理事 / 副会長 / 保険委員長
楠原 秀一

今回の役員改選で、再び副会長を務めさせていただけることになりました。6名の役員ともども、どうぞよろしくお願ひいたします。療養費のオンライン資格確認が導入されて1年がたち、AIなどのツールを活用する機会が増えてきました。周囲からAIの使い方やその便利さなどを聞いておりますが、まだ私は少し気後れしていて傍観しております。最近では、誰にも言えない悩みや相談にも活用する人もいるようですね。スマートフォンがあればいつでもどこでも様々なことができ、解決策も見つけられる時代となり、今後もさらに日常生活に深く入り込んでくることでしょう。便利で豊富な情報を気軽に得ることができる環境になっても、得た情報を自らの創造性を使って理解することが必要です。健康に関する情報についても、いくらでも得ることができますが、身体感覚や器官を通じて自分のからだと対話することの大切さは今も昔も変わりありません。私たち鍼灸師は、対面して触れて確認し、それぞれの生活に合った有効な方法を伝え、施術することができます。少子高齢化、物価の高騰、生活環境の変化のなかで、介護を必要とする方や現役世代の方の健康維持に貢献し、暮らしの安心と心身のメンテナンスに寄与できるよう、会員の皆様とともにに対応していきたいと存じます。

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



「組織共済青年委員長の意気込み」

理事 / 組織委員長 / 共済委員長 / 青年委員長
奥山 敬太

この度、三重県鍼灸師会理事として、前期に引き続き青年委員長を拝命いたしました奥山敬太です。

さらに今期からは、新たに組織・共済委員長も務めさせていただくこととなりました。 前期の経験を活かし、両職に誠心誠意取り組んでまいります。 青年委員長としては、学生や若手鍼灸師の皆様が当会の活動に親しみと意義を感じ、積極的に関わっていただけるような環境づくりに力を注いでまいります。 単に技術を学ぶ場としてではなく、広い視野を育み、社会に貢献できる人材へと成長できる機会を提供していきたいと考えております。若手鍼灸師の悩みや疑問に寄り添い、共に考えながら成長できる交流の場をつくることも、重要な使命と捉えております。 また、今期より担当する組織・共済委員長としては、会員の拡大と学生会員の確保を最重要課題と位置づけています。鍼灸師会の持続的発展のためには、新たな仲間の参加が欠かせません。

特に学生の皆様に当会の魅力を伝え、入会を促すために、青年委員会と連携し、学校訪問や説明会、相談会などを通じて接点を広げてまいります。さらに、学生会員が安心して学業に専念できるよう、共済制度の見直しと充実にも取り組んでいく所存です。 これら二つの委員長職を通じて、会員の皆様が安心して鍼灸師としての道を歩み、地域医療に貢献できるよう、環境整備に努めてまいります。 当会が「帰ってこられる場所」「共に成長できる場所」となるよう、微力ながら全力で職務にあたります。 皆様のご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。



「参加しやすい研修会を目指して」

理事 / 学術委員長
松山 真理子

三重県鍼灸師会の学術委員長を今期も務めさせていただくことになりました。 これまでの経験を活かし、鍼灸の知識と技術の向上を目指すことはもちろん、できるだけ多くの会員の皆さまが気軽に参加しやすい研修会を企画・開催していきたいと考えています。

忙しい日々の中でも、学びの時間が少しでも前向きな気づきや臨床へのヒントになるよう、内容や形式にも工夫を重ねてまいります。 皆さまのお力を借りしながら、より充実した学術活動を進めてまいりますので、今後とも温かいご支援とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

三重県鍼灸師会ホームページ





「理事就任の挨拶」

理事 / 共済委員長 / 法人管理委員長
東 あつ子

前期に続き、理事を務めさせていただくこととなりました。2年前、理事をお引き受けしたのは「お声がけいただいたから」という理由でしたので、私がお役に立てるのか不安もありました。実際、自分のできていることは、他の皆様に比べると本当にささやかなものですが、陰ながら会を支えて下さっている役員の先生方のお仕事を、少しだけ減らすお手伝いはできたかと思います。この経験から、特別なスキルや人並み以上の能力の有無に関わらず、誰もが、そしてより多くの個性ある人が、それぞれ自分の出来ることを出来る範囲で持ちよって、会を運営してゆくことも可能だと思うようになりました。ぜひ少しずつでも、皆様に会の運営にご参加いただき、一緒に会を支えていけたら嬉しく思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



「新たなる挑戦」

理事 / 普及委員長 / 広報委員長
水谷 浩樹

この度、理事に就任いたしました、水谷浩樹です。あわせて、普及・広報委員長も務めさせていただきます。これまでには、会長をはじめ諸先生方に学術研修会やイベント活動をすべて段取りしていただき、お世話になっておりました。理事のお話をいただいた時は、「私に何ができるだろう」と不安な気持ちもありました。しかし今は、これまでお世話になった分を少しでもお返しできたらという思いでいっぱいです。皆さんと一緒に鍼灸の発展に貢献できることに喜びを感じています。これまで鍼灸に携わる中で、その素晴らしい効果や可能性を深く実感してきました。一方で、鍼灸の魅力や正しい知識が一般の方々にまだ十分に伝わっていないと実感しています。普及・広報委員長として、鍼灸の普及とより良い情報発信に力を尽くしたいとおもいます。皆さんのお力をお借りしながら、鍼灸が社会により一層貢献できる存在となるよう努めていく思います。

皆さんのお力添えをよろしくお願い申し上げます。





「監事再任の挨拶」

監事
加藤はる美

昨年度にひき続き、監事に就任いたしました加藤はる美です。監事の仕事は、「理事や理事会が適正に業務を行っているか第三者目線から監視する役割」です。このことを頭におき、会の運営を見させていただきました。三重県鍼灸師会の理事の先生は、会員の皆様がどうしたら会の行事に参加をしてくださるのか、また鍼灸に関しての情報をいち早くお知らせし会員の皆様の利益になる様に等を考えて運営しておられます。

少ない予算の中で会の運営をするのは本当に大変だと、この2年間監事になり改めて感じました。また、理事の先生や事務の阪井さん、藤本さんの努力があって、この会は運営されているのだと思います。挨拶文が監事の2年間の感想になってしましましたが、会員の皆様に知つていただけたらと思い書かせていただきました。今回も、監事という仕事をいただき、少しでも三重県鍼灸師会のお役に立ちたいと思います。

引き続き2年間よろしくお願ひいたします。



「感謝とご挨拶」

監事
新谷有紀

このたび、会員総会におきまして、監事を拝命いたしました。これまで17年間にわたり理事として法人の運営に直接携わり、役員の皆さんと共に多くの事業に取り組んでまいりました。初めて理事を拝命した際は、原昌子元会長から引き継いだ女性部でした。引継ぎの後、「思うようにやってみなさい」と笑顔で背中を押されたことを思い出します。戸惑いながらも先輩先生方に支えていただき、多くのことを学ばせていただきました。

今後はこれまでの経験を活かし、まだ足りない点は学びながら、監事としての職責を果たせるよう法人の運営を見守り、適切な監査を通じて信頼される組織であるよう尽力してまいります。また、理事会では研修会や行事を企画しておりますので、積極的にご参加いただき、学びと繋がりを大切にしていただけると幸いです。

最後に、今回の改選で理事の定数が減ったことにより、執行部の負担が今まで以上に増えることが予想されます。会員の皆様には、今後とも三重県鍼灸師会の運営と事業にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

三重県鍼灸師会インスタグラム



@MIEKENSHINKYUSHIKAI



(一社)三重県鍼灸師会(公式)
健栄一義
@hanako_kato_haru (hanako_kato_haru) • 他の医学から皆様の健康意識の向上に繋がる情報をシェアいたします!
鍼灸師の方へ情報収集をお知らせします!
新規ごとに随時ツイートをご紹介
イベントや子育て相談をご紹介
会員鍼灸師のご紹介
会員鍼灸師の紹介
フォローお願いします!
三重県津市栄町2丁目325番地
haniku.mie.jp



理事退任のご挨拶



伊賀名張支部　瀧本　一

令和7年度の総会をもって、4期8年務めさせていただいた理事を退任いたしました。

この決断は、臨床家として目の前の患者さんとより深く向き合い、治療家として、そして人間としてさらなるレベルアップを図りたいという強い思いからです。皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、日本鍼灸師会の委員も含め、一旦すべての公務から離れることといたしました。実は、人前に立つことが苦手な私が理事のお話をいただいた際、先輩方のように振る舞える自信がなく、一度はお断りしていました。しかし、この8年間、会務を通じて様々な経験をさせていただき、全国の先生方と交流する中で、千数百年続く日本鍼灸の歴史、そして戦後から続く日本鍼灸師会の歴史を次世代へ継承していく使命感が芽生えました。同時に、私自身の鍼灸師としての「核」が形成されてきたと感じています。役員未経験の方には、ぜひ公務を経験し、ご自身の成長の糧としていただきたいと思います。今後も私にできるサポートはさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



桑名・いなべ支部　堀田　三華子

この度、2期4年の任期満了に伴い、理事を退任いたしました。会報の場をお借りし、皆様にご挨拶申し上げます。当初は右も左もわからず、理事の皆様、そして事務の藤本さんには温かく支えていただきました。とりわけ後半2年間は広報委員長として、藤本さんのご助力なくして責務を全うすることは到底できなかつたと、心より感謝しております。理事として会の運営に携わるなかで、日々の鍼灸業務において行政や関連企業と円滑な関係を保てているのも、ひとえに歴代の理事の方々が築いてこられた盤石な礎の上に成り立っていたのだと、身をもって知ることができました。組織を守り、強くしていくことの難しさと重要性を学んだこの4年間は、かけがえのない財産です。今後はこの経験を活かし、自らの組織づくりと足固めに励んで参ります。4年間、誠にありがとうございました。



四日市支部　仲家 栄一

このたび、一般社団法人三重県鍼灸師会の監事役員を退任することとなりました。これまでの間、皆様の温かいご支援とご協力に支えられ、微力ながら職務を全うすることができましたことを心より感謝申し上げます。監事在任中、法人の運営と発展のためにご尽力されている理事の皆様、事務所の皆様と共に歩んだ日々は、私にとって大変貴重な経験となり、深く感謝しております。今後とも、三重県鍼灸師会がさらなる飛躍を遂げることを心より願っております。また、これからも微力ながら一員として、会に貢献いたしたいと思います。あらためまして、会員皆様のご健勝と三重県鍼灸師会の発展を心よりお祈り申し上げます

第3回 JIMTEF 災害医療研修スキルアップコース

令和7年1月18・19日(土・日) JIC 東京センター（東京都）

公益財団法人国際医療技術財団(JIMTEF)の第3回災害医療研修スキルアップコースは昨年開催予定でしたが、能登半島災害の影響で中止となりました。能登半島の復興が思うように進んでいない中、阪神淡路大震災からちょうど30年の節目に、第3回災害医療研修スキルアップコースが開催されることとなりました。全国から医療関係者約80名が参加し、その中で鍼灸師と鍼灸マッサージ師は13名でした。JIMTEF研修は多業種連携が基本となります。ベーシックコースでは災害支援の基礎を学び、アドバンスコースでは避難所運営や避難活動支援について学びました。スキルアップコースの内容は、対策本部内で活動するための内容となります。都道府県災害医療コーディネート研修および地域災害医療コーディネート研修で用いられている資料をもとに、災害医療の現場で必要とされる事項について検討します。専門職が直接関わらない内容でも、自身の立場で関わるべきか、類似事例の有無、類似事例がある場合どのように関わるのかを、多業種チームディスカッションとそれぞれの団体ごとに話し合います。愛知県豊橋市北部・新城市南部で震度7の地震が発生したことを想定し、発災後に被災都道府県庁に保健福祉医療調整本部をどこに設置するかを検討します。また、保健医療福祉調整本部の組織図をチームで策定し、組織構成を理解します。DSAM(災害支援鍼灸マッサージ師支援合同委員会)はどの立ち位置となるのかも把握します。そして、各団体に分かれ、災害発生時に本部内でどのような機能を設置するかを話し合います。令和6年能登半島地震をイメージし、提供される限られた情報をもとに、① CSCAの確立 ② 被害情報全般 ③ 病院支援 ④ 施設支援 ⑤ 被災地域支援 ⑥ 活動指揮 ⑦ 物資支援 ⑧ 搬送調整について、現状分析と活動方針をチームで話し合います。能登半島災害現場で発生した問題を踏まえ、泥やゴミが診療所内に入り込んでいる状態で、建物の一部が破損した診療所に支援する目的は何かを検討します。そのような状態の診療所への具体的な支援内容として、どのようなことが考えられるのかを団体ごとに話し合います。鍼灸師・鍼灸マッサージ師会では、治療院へ支援に行くかを議論し、一部を除いて支援に行くとの回答がありました。団体に所属していない診療所への支援については、「なぜ所属していない診療所へ支援に行く必要があるのか」「団体所属の治療院を優先して支援すべきではないか」といった意見が出ました。スキルアップ研修を受講して感じたことは、平時に災害支援のガイドラインを作成する必要があるということです。各都道府県の鍼灸師会が会員に対してどこまで支援範囲を設けるのかを明確にする必要があります。支援活動を行う際には、活動範囲などの取り決めが必要となるため、会員への周知と理解が重要だと感じた研修会でした。

(報告:津支部 水谷浩樹)



青年部行事 伊勢の神宮参拝に参加して

令和7年2月9日(日) 三重県伊勢市

日本メディカル美容鍼灸協会(JMCAA)協会副代表、日本鍼灸師会青年局委員会委員長、群馬県鍼灸師会会长の田中一行先生による研修会に先立ち、青年委員主催による伊勢の神宮参拝に参加いたしました。午後一に田中先生の研修会が行われるため、今回は内宮のみ参拝となりました。

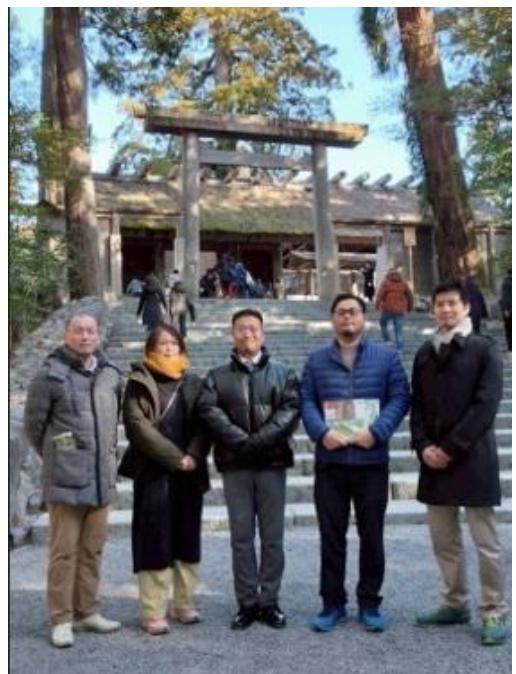
当日は、奥山先生(青年委員長)、瀧本先生、水谷先生、私の4名が同行しました。早朝の清々しい空気の中、奥山先生が手配してくださった神宮の公認ガイドの方にご案内いただき、内宮を中心にじっくりと説明を聞きながら参拝しました。

地元に住んでいても意外と知られていない神宮の歴史や、一般に誤って広まっている情報について、解説いただきました。伊勢神宮と一般には呼ばれていますが、正式名称は「神宮」であり、場所がわかるように「伊勢の神宮」と呼ぶのが丁寧な言い方であると教えていただきました。ご紹介したのは一例ですが、学びと発見の多い、有意義なひとときとなりました。

移動中には、田中先生による研修会では聞けないような裏話や、他の先生方との気さくな会話もあり、和やかで貴重な交流の場となりました。参拝後はおかげ横丁を散策し、同行された先生方おすすめの土産物を見て回り、名物の食べ歩きを楽しむなど、終始なごやかな雰囲気の中で時間が過ぎていきました。

最後は、伊勢と言えば名物の伊勢うどんをいただき、午後の研修会に向けて鍼灸師会館へと向かいました。朝の神宮参拝は心身ともに凜と引き締まり、また先生方との距離もぐっと縮まる、大変有意義な時間となりました。こうした機会を設けてくださった青年委員長の奥山先生に、心より感謝申し上げます。

(報告:伊勢・鳥羽 松山 真理子)



令和6年度 第5回学術研修会 「創傷治癒機転を活用した肌再生鍼について」

令和7年2月9日(日) 三重県鍼灸会館

今回の研修は『ICCO 式美顔はり®』『ダーマローラー』の伝道師としてご活躍されている、田中一行先生の実技セミナーでした。ICCO 式美顔はり®は、肌の創傷治癒機転を利用した美容鍼で、主に肌質改善を目的とします。鍼が皮膚へどのような影響や効果を与えるのかについて、美容医療の観点から考えられ開発されました。セミナーの前半では、『美容鍼をすることで、身体(肌)にどのような変化が起きるのか』を医学的に説明していただき、後半では、技術を実際に披露していただきました。美容鍼というと、芸能人やインフルエンサーによる顔にたくさん鍼をした写真が、『顔に鍼をしたら、キレイになった』とか『リフトアップに効果がある』といった広告や書き込みとともに SNS にアップされているのを日常的に目にします。美容鍼を専門で行う鍼灸院もあるくらい、美容鍼へのニーズは多く、注目もされているのではないでしょうか。その上で、人の顔に鍼をするにあたり、『顔に鍼をすることで、医学的にこんな影響があつて…だから効果があるのです!』と説明がしっかりとできると、患者の満足度アップにもつながると考えています。今回の研修は、県外からの参加や鍼灸学生の参加もあり、美容鍼への興味・関心が高いことが感じられました。個人的にも、また美容鍼の研修を開催してほしいな、と思います。

(報告:津支部 矢谷 淑絵)



《令和7年度 学術研修・行事予定日程》

10月4・5日(土・日) 第20回 公益社団法人日本鍼灸師会

全国大会 in いばらき TSUKUBA

11月23日(日) 三県合同鍼灸師会 愛知県鍼灸マッサージ師会館2階

11月30日(日)会館/Web

保険制度に関する周知事項(予定)

講師:楠原秀一先生(鍼灸師)

鍼灸師に必要なプランディングとコミュニケーションの基礎知識(仮)

講師:奥田一道先生(鍼灸師)

1月25日(日)Web 西洋X東洋Xファシア(仮)

講師:小林只先生(弘前大学大学院)

12月7日(日) 2025お伊勢さんマラソン : ケア活動

12月21日(日) みえ松阪マラソン2025 : ケア活動

令和7年度 第1回学術研修会 「鍼灸師が知っておくべき薬膳について」

令和7年4月20日(日) 三重県鍼灸会館



「薬膳でより健康にそして美しく」との題目で、鈴鹿医療科学大学副学長、また日本薬膳学会の代表理事でもある高木久代先生の講習会が、4月20日三重県鍼灸会館で開催されました。受講者は30名ほどでした。講習会当時放映中のNHKドラマ「しあわせは食べて寝て待て」で薬膳が扱われていたため、タイムリーで興味深く思われた方も多かったと思います。私は、人間の体は口にするものからできていると思っています。日本の四季に沿った食事をし、なぜその食材が良いのか勉強したいと思い受講させていただきました。先生の講義の中に、「薬食同源」とは、「命は食に至り、食誤れば病至り、食正しければ病自ずと癒える（黄帝内經）」とありました。薬を飲むことと食べることは同じ事、ということです。また、薬膳の背景にあるのは中医学の五行論だという事や、春にはどんな食材が良いのかなど、きめ細かく教えていただきました。そして、薬膳のポイントは、因時制宜・因地制宜・因人制宜（季節・風土・人に応じて変える）の三因制宜体だと言えるそうです。薬膳に使われる食材は、知らず知らずに私たちが口にしているものですが、奥深く、なぜその食材が身体に良いのか、さらに知りたいと思いました。そして、食材に何をプラスすると身体に良いのかなど、少しでも考えながら四季にあった食事の提供をしていきたいと思いました。

(報告:愛知県 加藤 はる美)



《 表紙・椿大神社 》

御創立の由来は、伊勢国鈴鹿山系の中央麓に鎮座する椿大神社は、往古神代、高山入道ヶ嶽、短山椿ヶ嶽を天然の社として、高山生活を営まれた国つ神「猿田彦大神」を主神とし祀っています。

猿田彦大神は、天孫 瓊々杵尊降臨の際、天の八衢に「道別の大神」として出迎え、高千穂の峯に御先導申し上げます。そのことより、地上に生きとし生けるものの平安と幸福を招く「みちびきの祖神さま」と崇敬されています。地球国土、土地家屋敷安泰守護、地鎮祭をはじめ、建築、方災解除、厄除開運、家内安全、無病息災、交通安全、旅行安全、商売繁昌、家運隆昌、良縁子孫繁栄、進学修業、事業成就などにご靈験あらたかと信仰されております。また、猿田彦大神を祀る全国二千余社の本宮として、「地祇猿田彦大本宮」と尊称されています。

(広報委員長 水谷 浩樹)

第74回（公社）全日本鍼灸学会学術大会 愛知大会

令和7年5月30日(金)～6月1日(日)

WINC AICHI(ウイングあいち愛知県産業労働センター)

「女性のみかたⅡ」全日本鍼灸学会に参加して

本年の全日本鍼灸学会は、2019年に開催された愛知大会「女性のミカタ」に続き、「女性のみかたⅡ」をテーマに開催されました。今回はフェムテック（フェムテックとは、Female=「女性」と Technology=「テクノロジー」を組み合わせた造語です）を中心に、女性特有の健康課題にテクノロジーで向き合う商品やサービスに関する演題が多数発表されました。具体的には、女性特有の疾患や健康・社会的な課題に対し、私たち鍼灸師がどのように認識し、関わっていけるのかという「問い合わせ」が詰まった演題が多く、示唆に富む内容で、非常に考えさせられるものでした。



私は今回、実行委員と発表者の両方で参加させていただきました。「実行委員をやってみないか」とお声がけいただき気軽に引き受けましたが、プログラムの選定、人員配置、資金管理など、普段の業務では見ることのできない学会運営の裏側を垣間見ることができました。当日は、会場責任者として、演者や座長との調整や、来場された皆様が快適に学ぶためのサポートに、他のスタッフと一緒に取り組み、これらの経験は非常に貴重な時間となりました。

また、昨年度に引き続き「斜膝窩靭帯へのエコーアクセサリーテクニカル」で症例報告にも挑戦しました。ご指導いただいた先生と共に半年間をかけて一つの症例を深く掘り下げ、皆様に分かりやすく表現する作業は、自身の臨床を客観視する良い機会となり、様々な基礎研究や先行事例に触れるきっかけにもなりました。この貴重な経験を、ぜひ三重県鍼灸師会でも共有していきたいと考えています。来年度は岡山での開催となります。学会後の交流会の場を探しつつ、さらにレベルアップした報告ができるよう、今から準備を進めていきたいと思います。

(報告:伊賀・名張支部 瀧本一)



あはき・柔整広告ガイドライン講習会

令和7年6月8日(日) 三重県鍼灸会館

2025年6月8日、三重県鍼灸師会の定時総会後に開催された「あはき・柔整広告ガイドライン講習会」を受講しました。2025年2月に策定されたこのガイドラインは、我々鍼灸業界のみならず、国家資格を持たない無資格者が行うリラクゼーションやボディケア業界の方々にまで衝撃が走りました。鍼灸師として適切な広告表現を行うことは、患者と鍼灸師との信頼を守り、業界全体の健全な発展につながる重要な責務だと改めて実感しました。施術効果の保証、ビフォーアフターの掲載などが禁止されている理由も明確に理解でき、日常的なSNSやホームページでの情報発信にも一層の注意が必要であると感じました。自分のホームページがこのガイドラインに沿っているかどうかを確かめる方法もご教示いただき、さっそく持ち帰って確認しております。このように、講習では具体例を交えた解説が行われ、活発な質疑応答も見られて、参加者の関心の高さがうかがえました。時間が経つのを忘れるほど有意義な内容でした。

(報告:津支部 倉田あかね)



日本鍼灸師会代議員総会報告

令和7年6月15日(日)東京都立産業貿易センター浜松町館にて

午後3時、中村聰会長から報告と挨拶があり、岩手県・戸崎幸治議長と岐阜県・高田幸枝副議長の進行により代議員総会が開催されました。報告事項は資料掲載の補足説明の後、決議事項 第1号議案から第4号議案の決算書類の説明が行われ全て承認。続いて第5号議案では、公益法人法の改定に伴い定款の一部変更案（外部監事設置の件）について審議が行われ3分の2以上の賛成があり承認されました。役員改選では、理事および外部監事候補者は定数内のため選挙は行わず選任され、内部監事候補者は定数を超えたため選挙が行われ2名が選任されました。会長には中村聰会長が選ばれ、各役職については決定次第、お知らせがあると思います。今後のご活躍に期待します。最後に、10月開催の全国大会（茨城県）と、次年度開催の兵庫県から案内があり総会は終了しました。すべての終了後、会場近くで多くの参加者とともに中華料理を囲みながらざくばらんに近況報告や会の運営、鍼灸院での出来事等について意見交換や相談をさせていただき、大変有意義で楽しい時間を過ごさせていただきました。

(報告: 松阪支部 新谷有紀)



「神島診療所紀行」

令和7年6月26日(木) 鳥羽市神島



昨年 10 月の学術研修会で僻地医療についてご講義いただいた小泉圭吾先生の勤務地である神島診療所を見学してきました。鳥羽港を 7 時 40 分の定期便で出発し約 35 分、神島に到着。診療所は港の目の前の建物 1 階に入っており、受付兼医療事務担当の藤原さん、保健師の小久保さん、小泉先生の 3 人体制です。診療は 9 時開始ですが、患者さんが来れば 8 時 30 分頃から始めるそうで、島らしくおおらかです。診療所には様々な患者さんが来院されます。

88 歳男性は白内障で白濁がひどく、手術を勧められるものの希望せず、様子を見るに。その男性の 80 代の奥様は流涙症で、涙点に生理的食塩水を注入(小泉先生はこの注入法を眼科医から教わったとのこと)。奥様は糖尿病もありご夫婦共に足取りがおぼつかず、二人での生活は限界に思えるため施設入所を勧められるが、島を離れがたく現状生活を選択。

80 歳男性は肺癌で化学療法を試し順調とのことです、息切れ改善のため処方を受ける。

80 代女性は両側大腿内側に発疹と、右大腿内側に大きな水疱があり来院。ご本人は発疹を帯状疱疹と疑うが、虫刺されと診断。右大腿内側の大きな水疱は老人性類天疱瘡と診断し、小泉先生が注射器で水を抜いて終了。

診療見学に並行し、私は腰痛患者 2 名(50 代女性と 20 代産後の女性)、70 代肩関節痛(整形外科にて棘上筋部分断裂との診断)の男性に鍼施術を行いました。翌日、肩関節痛の患者さんが「おかげで肩が楽になって仕事にも行けました」と診療所に報告に来てくれたと、小泉先生から LINE をいただきました。鍼灸の効果を感じていただけただけでも、神島を訪れた甲斐がありました。今後、僻地医療を継続していくためには、医師の確保以上に看護師の確保が最優先。看護師なしでは高度な医療提供が不可能だという小泉先生のお言葉が印象的でした。離島だけでなく陸の僻地医療も含め、鍼灸ができるることは多いと確信しました。行政や議員の皆様とも協議し、僻地医療に本会が関わる方法を模索していきたいと思いますので、会員の皆様のご協力をお願いいいたします。神島へは、今後も定期的に鍼をしに行きます。良いところです。

(報告:桑名・いなべ 岡田 賢)



令和7年度 第2回学術研修会

慢性疼痛に対する鍼灸治療の可能性～痛みを治すから痛みを生まない～

令和7年7月13日(日) 三重県鍼灸会館

痛みに関して、今まであまり深く考えたことがありませんでした。

学校では痛みについての授業はありましたが、本日のご講義ほど深く掘り下げるとはありませんでした。接骨院で働いていたときも、慢性の痛みに悩む方は多かったものの、保険適用での施術でしたので、時間もかけられず、症状について深く追求することもできませんでした。その結果、通い続けてペインスケールが最初より下がるもの、ある程度で改善が見られなくなり、治療を辞める方が多くいらっしゃいました。このような状況に、やりがいという面で、少し物足

りなさを感じることもありました。本日の研修会でお話を伺い、自分自身の鍼灸師としての成長という点でも、「もったいないことをしたな」と振り返ることができました。また、治療を中断された患者さんに対しても、「ある程度で痛みの変化は止まるけれども、さらに継続する事で治りやすい身体を維持でき、痛みの予防にもなる」とお伝えできず、マイナスイメージを残してしまったことを、反省点として捉えることができました。今は美容鍼をメインに施術をしていますが、美容を目的に来院される患者さんでも、肩こりや腰痛の悩みがある方が多いと感じます。急性・慢性に関わらず、痛みにもアプローチすることで、美容鍼の効果としても、直後効果や持続性にも良い影響が出そうだと、本日のお話を聞きながら考えました。この後、産休に入る予定ですが、産後復帰時の治療を見直すきっかけとなる、興味深いお話を伺うことができました。本日のお話にも出てきた、施術のエビデンスとなるデータ中の「100人のうち改善がなかった30人」を診たいというのが、私が接骨院を退職した理由の一つでした。ですが、何をすればよいか分からずに彷徨っておりました。本日ご紹介いただいたAIカルテで、まず一歩踏み出してみようと思いました。



(報告:会員外 松葉・カロリナ・温海)



理事会報告

令和6年度 第4回理事会報告

令和7年2月2日(日)オンライン 13時～15時30分 出席理事7名、出席監事1名

議事録署名:岡田、仲家

第1号議案 令和7年度各委員会事業計画及び日程の件

第2号議案 令和7年度各委員会予算の件

第3号議案 日本鍼灸師会代議員選任の件

第4号議案 事務所パソコンの件

第5号議案 コピー機再リースの件

第6号議案 第2条慶弔規定および慶弔金規定、第3条見舞金規定第1項見直しの件

第7号議案 研修会開催時の業者説明について

第8号議案 日鍼会青年事業補助金について

令和6年度 第5回理事会報告

令和7年3月23日(日)会館 13時～14時50分 出席理事7名、出席監事1名

議事録署名:岡田、加藤

第1号議案 令和7年度各委員会事業計画及び令和7年度予算について

第2号議案 令和7年度定時会員総会準備について

第3号議案 公益目的支出計画最終年度となるため今後の方針について

第4号議案 繼続審議及び議案上程を含むその他について

(1)内規変更について

(2)役員選任規定見直しについて

(3)中和医療専門学校卒業式に岡田会長が出席し、祝賀会は欠席で返信。他、祝電

令和6年度 第1回臨時理事会報告

令和7年3月24日(月)メール審議

入会希望者、皆川由美子氏の入会審査について



令和7年度 第1回理事会報告

令和7年4月27日(日)会館 13時～15時 出席理事7名、出席監事2名

議事録署名:岡田、仲家、加藤

第1号議案 令和6年度事業及び決算について

第2号議案 令和7年度定時会員総会準備について

第3号議案 繼続審議及び議案上程を含むその他について

(1)内規(慶弔見舞金規定)・定款(理事の定数変更)について

(2)研修会 DVD 貸し出しについて

(3)会員の増強対策について

(4)あはき柔整広告規制のガイドラインの周知について

(5)賠償保険の日鍼会一括加入移行について

(6)会計ソフト(サンアリックス)契約更新について

(7)団体保険の件、保険加入年齢変更について

令和7年度 第2回理事会報告

令和7年6月8日(日)14時15分～14時35分 会館 出席理事6名、出席監事2名

議事録署名:岡田、加藤、新谷

議事の経過の要領及びその結果

「理事会及び委員会運営規定」第3条第3項に従い、総会終了後直ちに理事会を開催した。

定款第21条第2項3項の規定に従い会長(代表理事)及び業務執行理事並びに副会長の選定、

また、役員の役職及び委員選定も行った。

第1号議案 会長の選任について

第2号議案 業務執行理事選定について

第3号議案 各委員会委員長選定について

第4号議案 各委員選定について

令和7年度 定時会員総会報告

日 時:令和7年6月8日(日)13時～13時50分

場 所:三重県鍼灸会館

議長選出 議 長:矢谷淑絵 副議長:天野治

書記選出 書 記:奥山敬太、松山真理子

定足数確認 会員総数:76名 出席者数:59名(委任状35名含む)

報告事項 (1)令和6年度事業報告の件

(2)令和7年度事業報告の件

(3)令和7年度収支予算の件

- 決議事項 第1号議案 令和6年度貸借対照表承認の件(挙手多数で可決)
第2号議案 令和6年度正味財産増減計算書承認の件(挙手多数で可決)
第3号議案 定款変更の件 理事定数に関する件(第20条第1項)
第4号議案 任期満了による役員改選の件

新入会員紹介 伊賀名張支部 皆川由美子

皆様のご協力のおかげで滞りなく総会を終えることができました。 終了後には三重県鍼灸師連盟総会、あはき・柔整広告ガイドライン講習会が行われ、その後の意見交換会で皆さんと楽しく食事を囲みながら歓談をしました。 執行部では今後も法人運営そして会員さんの力となれるよう努力していきます。

お困り事や企画案などお気軽にご相談ください。

一般社団法人三重県鍼灸師会 会報第136号 (令和7年8月10日発行)

発行者 一般社団法人三重県鍼灸師会 会長 岡田賢
〒514-0004 三重県津市栄町二丁目325番地
TEL 059-227-3345
MAIL harikyu_mie@vesta.ocn.ne.jp

発行責任者 水谷 浩樹 (広報委員長)
表紙写真提供 水谷 浩樹

圓振-ENSHIN-

東洋医療を集約し
今までにない身体にやさしい施術を可能にした
遠赤外線振動療法器

4つの共鳴&ゆらぎ周波

ファシアをリリース(筋膜リリース)
特殊プローブによる奇経施術効果
経絡経穴に作用し、身体の調整を行う



H1:口脾振
H2:俞募振
H3:百脈振
H4:精気振

鍼・灸・鍼灸周辺機器、用品等
つい鍼のことなら



イトウメディカル
ITO MEDICAL

〒500-8841
岐阜県岐阜市高野町5-18
JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より 徒歩約8分
駐車場完備

TEL (058) 266-4598
FAX (058) 266-7060
HP <http://itohari.com/>
ネット注文 <http://itohari.shop/index.html>
E-mail ito.hari@tiara.ocn.ne.jp



夢に効く仲間力。

同じ目標に向かい、高め合い、磨き合い、想い合い、ナッジし合ってます。

Synergy

厚生労働大臣認定・愛知県知事認定・指定 学校法人 葛谷学園
中和医療専門学校
 Chuwa Professional Training College of Medical Care

(公社)東洋療法学校協会・(公社)全国柔道整復学校協会加盟校

〒492-8251 愛知県稻沢市東緑町1-1-81 TEL 0587-23-5235 FAX 0587-23-5237

文部科学大臣認定 職業実践専門課程

はり、きゅう科(専科)

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科(本科)

柔道整復科 I部(柔整科)



www.chuwa.ac.jp

WEBサイトは
こちら



ディスポ鍼 光華

(1箱 100本入)

KN-160 900円 (税込990円)

(クラス II) 認証番号 220ACBZX00234000

針体材質: ステンレス製

エチレンオキサイドガス滅菌済

● 1寸～1寸6分・・・AIリリース方式

2寸・・・タブ付 (ストッパー付)

鍼電極低周波治療器

KANAKEN

Lasper-A・MC

エース エムシー

ラスパーA・MC

鍼電極低周波治療器



マイクロカレント

マイクロカレントは実績のデュアルクロス通電方式

この1台で鍼治療は「新たな時代」を迎える



ラスパーA・MC

(1箱 100本入)

KN-600 69,000円 (税込1,870円)

(クラス II/特管) 認証番号 230ALBZX00034000

ディスポ鍼
光華
KOKA



ディスポ鍼 光華【長針】

(1箱 100本入)

KN-160 1,700円 (税込1,870円)

(クラス II) 認証番号 220ACBZX00234000

針体材質: ステンレス製

エチレンオキサイドガス滅菌済

● タブ付 (ストッパー付)

■ 鍼を鍼管からスムーズにリリースできます。

■ 刺入時の切皮痛を極限にまで減少しました。

■ アレルギー予防のコーティング。



AI設計の鍼管は施術時のリリース動作をより効率的にいたしました。

※ 但し、針長2寸 (60mm) ~3寸 (90mm) のサイズはAIリリース方式ではなく、タブ付の鍼管になります。

長さ 太さ	カラー	1寸 30 mm	1寸3分 40 mm	1寸6分 50 mm	2寸 60 mm	3寸【長針】 90 mm
0番 (0.14 mm)	白	○	○			
1番 (0.16 mm)	緑	○	○	○		
2番 (0.18 mm)	黄	○	○	○		
3番 (0.20 mm)	青	○	○	○	○	
4番 (0.22 mm)	桃		○	○		
5番 (0.24 mm)	紫		○	○	○	
8番 (0.30 mm)	白			○	○	○

総発売元

株式会社 **カナケン**
 本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
 TEL_045-901-5471㈹ FAX_045-902-9262

大阪営業所: TEL_06-6935-3016㈹ FAX_06-6935-3017

新潟営業所: TEL_025-286-0521㈹ FAX_025-286-8870

福島営業所: TEL_024-961-7211㈹ FAX_024-961-7221

仙台出張所: TEL_022-287-6273㈹ FAX_022-287-6218



オンラインショップ

◀ 公式サイトはこちら

<http://e-kenkou.jp/>

医療・福祉の総合大学で スペシャリストをめざす。



保健衛生学部

放射線技術学科
医療栄養学科
臨床検査学科
リハビリテーション学科 理学療法学専攻
リハビリテーション学科 作業療法学専攻
医療福祉学科 医療福祉学専攻
医療福祉学科 臨床心理学専攻
鍼灸サイエンス学科 鍼灸・スポーツトレーナー学専攻
鍼灸サイエンス学科 鍼灸学専攻
救急救命学科

医用工学部

臨床工学科

大学院

薬学研究科 医療薬学専攻
医療科学研究科 医療科学専攻

薬学部

薬学科（6年制）
薬科学科（4年制）※2026年4月開設予定

看護学部

看護学科

大学公式 HP

<https://www.suzuka-u.ac.jp/>



- 千代崎キャンパス 〒510-0293 三重県鈴鹿市岸岡町 1001-1
- 白子 キャンパス 〒513-8670 三重県鈴鹿市南玉垣町 3500-3

大学附属・関連施設

完全独立型緩和ケア病院
桜の森病院



東洋医学研究所



鍼灸治療センター



こころのクリニック



こころの相談センター



社会福祉法人サムス会
桜の森白子ホーム



SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE
鈴鹿医療科学大学

ナツ

と
火
が
づく、
煙
の
出
な
い
お灸。

長生灸 Non-smoke

動画でチェック!

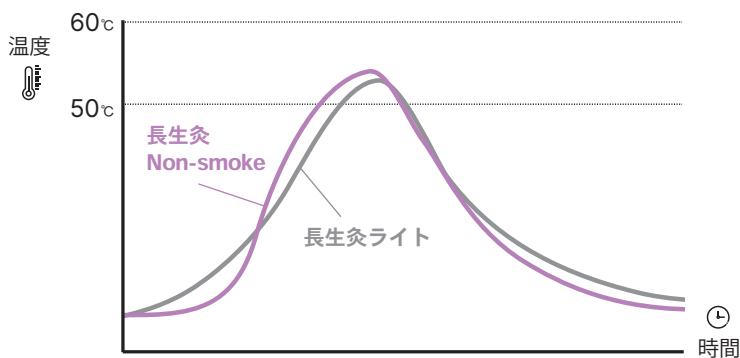


もぐさ本来の性質

炭化もぐさの成形に使用する添加物を必要最低限に厳選し、もぐさ本来の火のつきやすさ、燃焼スピードを実現しました。弊社独自（特許申請済み）の製造技術です。

点灸のような温熱刺激

燃焼時の温度は従来の長生灸シリーズと同様のグラフを描きます。
そのため点灸のようなピンポイントでの温熱刺激です。



注)上記は弊社独自の温度測定方法によって測定した結果をグラフにしたもので
す。測定時の条件や方法によって結果は異なりますので目安としてお考えください。

長生灸シリーズ 温度のめやす

ハード	低温	高温
レギュラー	低温	高温
ライト	低温	高温
ソフト	低温	高温
Non-smoke	低温	高温

本 社 〒526-0244 滋賀県長浜市内保町 238 番地 2
TEL 0749-74-0330 (代) FAX 0749-74-0466
東京営業所 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-20-1 吉祥寺永谷シティプラザ 917 号室
TEL 0422-23-7881 FAX 0422-23-7882



智通

CHITSU

乳酸菌生成エキス

販売40年を迎える、信頼のロングセラー製品

理想的な状態に

「わたしの乳酸菌」で

外から優秀な乳酸菌を摂っても、「わたしの乳酸菌」と相性が悪いと通過菌として体を通り過ぎてしまいます。

「智通」は、「わたしの乳酸菌」をサポートする液体成分。内面から輝く健康へと導きます。

無料サンプル・
資料請求はこちらから



鍼灸院様に、施術との相乗効果で嬉しい効果を
いただいております。

植物由来原料 100%



ヨーグルトの
約1,000倍の発酵パワー



* 1 gあたりの発酵密度製造時 (メーカー調べ)

体にやさしくて安心

砂糖
不使用

乳成分
不使用

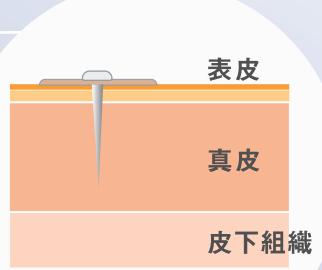
待望の新サイズ

2025秋
発売予定



届く、その先へ。

PYONEX 1.7mm
ついに登場。



管理医療機器 パイオネックス 減菌済み鍼 医療機器認証番号:15500BZZ00806000

 **SEIRIN**

ISO13485 認証取得

■フリーコール(通話料無料)はコチラから ■詳しい情報は、当社Webサイトでもご覧頂けます
 **0120-100890** <https://www.seirin.jp>

【製造販売業者】セイリン株式会社 【住所】〒424-0061 静岡県静岡市清水区大内147

Total assist 住まいの保険

個人賠償責任補償特約、 弁護士費用特約(日常生活・自動車事故型)のご案内

住まい

このチラシは、「トータルアシスト住まいの保険」の個人賠償責任補償特約および弁護士費用特約(日常生活・自動車事故型)について概要を記載したものです。

お客様が以下のような事故にあった場合に補償される特約をご案内します。

自転車で走行中に誤って歩行者にぶつかってケガをさせてしまった!



歩行中に後ろから自転車にぶつけられてケガをしてしまった!

<加害事故への備え>
個人賠償責任補償特約

日常生活や住宅の管理不備等で他人にケガをさせたり他人の物を壊したりすること等によって法律上の損害賠償責任を負う場合に保険金をお支払いします。

ポイント

上記に加え、以下のような事故で法律上の損害賠償責任を負う場合にも保険金をお支払いします。

- ①他人から預かった物・レンタル品等の受託品を壊したり盗まれてしまったとき。
- ②線路への立入り等により電車等を運行不能にさせてしまったとき。

<主な事故例>



自宅マンションのお風呂の水があふれて階下の戸室の家財を壊してしまった!



借りている家財を盗まれてしまった!



他人の車に自宅の塀を壊してしまった!



信号無視で走ってきた車にぶつけられてしまった!



停車中に後方の車から追突されてしまった!



散歩中の犬に噛みつかれてしまった!

さらに、相手方への損害賠償に関する示談交渉は、原則として東京海上日動が行います。(※1)

(※1) 相手方が東京海上日動(以下、「弊社」といいます。)と直接折衝することに同意しない場合、補償を受けられる方に損害賠償責任がない場合、相手方へ損害賠償請求を行う場合、事故が国外で生じた場合等を除きます。

加害事故・被害事故どちらの場合でも補償を受けられるように、セットでご契約いただくことをおすすめします。

<お問い合わせ先>

◇取扱代理店：株式会社あつこ保険事務所 代表取締役 奥井 あつ子
住所：〒510-8034 四日市市大矢知町435-1-203
TEL：059-350-2433

本特約の対象となる被害事故には、自動車事故も含みます。

◇取扱代理店：有限会社トータル保険サービス 代表取締役 大島 真樹
住所：〒512-8043 四日市市平津新町260番地503
TEL：059-364-4384

毎日使うものだから、安心・安全なものを

毎日使うものだから、環境にやさしいものを



高強度ステンレス

医療用シリコン

大容量240本入り

鍼10本+鍼管1本

パウチ包装

ガンマ線滅菌



韓国式の
コイル鍼柄

10Pタイプ
(鍼10本+鍼管1本)

アキュポスト

ACU POST

(240本入)

日本の鍼灸を変える、
ディスポ鍼の新しいスタンダード。

株式会社メイプル名古屋

販売代理店

〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞 2-5-22 NJビル4階
<https://www.maiple-nagoya.com/>
info@maiple-nagoya.com

フリーダイヤル

0120-869-758

0120-098-758

ご購入はこちら

